

単元名 ひと針に心をこめて

配当時間 9時間

- 単元の目標 (1) 手縫いの製作に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けることができる。
 (2) 手縫いの製作について、課題を見付け、その解決を目指して製作計画を考え、製作を工夫することができる。
 (3) 手縫いの製作に関する知識及び技能を身に付けたり、製作計画や製作をよりよく工夫したりしようとする。

標準的な展開例

05090104_001

【準備等】裁縫道具、映像（玉結び・玉どめ・ボタン付け・なみ縫い）、縫い方・マイミニバッグの見本

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 針と糸を使ってできることについて話し合い、学習課題をつかむ。 ★針と糸を使ってできることを見付けよう ○針と糸を使って作られた物や、自分がしていることについて話し合う。</p> <p>○裁縫用具の名前や安全な扱い方、使い方を知る。 ・針の危険性 ・針さしへの針のさし方 ・はさみの手渡し方</p> <p>○針と糸を使って、できるようになりたいことについて発表する。</p> <p>2～4 針に糸を通したり、玉結びや玉どめ、ボタン付けの練習をしたり、2枚の布を縫い合わせたりする。 ★針と糸を使って布を縫い合わせよう ○針に糸を通す、玉結び、玉どめの練習をする。</p> <p>○手縫いした作品を観察する。</p> <p>○なみ縫い、返し縫い、かがり縫い等の練習をする。</p> <p>○給食の白衣についているボタンを観察し、ボタン付けの練習をする。</p> <p>5 マイ・ミニバッグの製作計画を立てる。 ★マイ・ミニバッグの製作計画を立てよう ○作品例を見て、作る物を決める。</p> <p>○製作計画を立てる。</p> <p>6～8 計画に従ってマイ・ミニバッグを作る。 ★マイ・ミニバッグ作りをしよう ○計画に従って製作する。</p> <p>○作品を見せ合い、感想を発表する。</p> <p>9 発表交流会をし、これからの生活に生かせることを話し合う。 ★手縫いのよさを生かして、やってみたいことを考えよう</p> <p>○製作活動の振り返りをする。</p> <p>○作品の工夫したところや、使い方について発表し合う。</p>	<p>・これまでの経験や作ってみたい物を発表させ学習への意欲を高めるようにする。</p> <p>・p. 28の写真や身の回りの持ち物を参考に考えるようにする。その際、家庭生活とも関連付けながら話し合うことを伝える。</p> <p>・道具の記名を徹底させ、整理・整頓にも気を付けられるようにする。</p> <p>・針の扱い方については、危険性を伝え、扱い方を徹底する。</p> <p>・はさみやリッパー等についても安全な扱い方を徹底する。</p> <p>【評】裁縫用具の種類や扱い方を話し合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する</p> <p>【評】できるようになりたいことについて発表する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・針や糸の扱いにつまずく児童には、穴が大きい針を使ったり、糸通し器を使ったりするなど、個別に対応をする。</p> <p>・どうすればうまくいくのかを考えさせ、話し合いの場を設定するのもよい。</p> <p>・手縫いの仕方について確認したい児童は、p. 31の二次元コードを読み込み、各種動画で確認しながら実習を進めてもよいことを伝える。</p> <p>・縫い方見本などを提示して、比べながら観察できるようにする。</p> <p>・それぞれの縫い方の特徴について伝え、目的に応じた縫い方ができるようにする。</p> <p>・ボタンには裏表があることや、ゆるみをもたせてボタンが付けてあることなどに気付くようにする。</p> <p>・初めは、二つ穴ボタンで練習させることで、正しい付け方を身に付けられるようにする。</p> <p>【評】手縫いをする活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・個性を生かし、楽しく製作できるように助言する。</p> <p>・実際の大きさが分かりづらいので、実物を用意しておくとうい。</p> <p>・p. 104「布の大きさの決め方」を参考にする</p> <p>【評】製作計画を立てる活動を通して、「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・布を裁つ前に、教師が必ず点検をする。</p> <p>【評】マイ・ミニバッグを製作する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・他の人のために製作した場合は、相手の感想を聞いておくようにする。</p> <p>・作品の工夫点や改善点について振り返るようにする。</p> <p>・友達同士で相互評価できるようにする。</p> <p>【評】発表する活動を通して、「思考・判断・</p>

○発表を聞き、生活の中で手縫いのよさを生かせるところはどこかを話し合う。

表現」を評価する。

・ p.34「活動5 深めよう」を活用する。

【評】手縫いのよさを生かす話し合い活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】